暑さが気になる天気が続く今日この頃、元気に過ごしていますか。自分は変わらず元気に、学校再開に向けて準備を進めています。

さて、「stay home」期間が続く中、きっと自分流楽しい過ごし方をしている事でしょう。自分は「あつまれ どうぶつの森」にはまっており、理想の島クリエイトにはげんでいます。それにこのゲームの魅力はなんといっても、家にいながら友達と一緒に遊べることです！島を見せ合ったり、現実では出来ないお花見を楽しんだり……。なかなか友達に会えない期間でも、こうしてゲーム内で会える事が何よりうれしいものです。

そんな「あつ森」で先日こんな事がありました。友人から「住民から“かめ”を作ってほしいと言われたけど、生き物は作れないよね？」と相談されたのです。この話、何か違和感がありませんか？実は住民が欲しがっていたのは動物の「かめ」ではなく、水を入れる容器の「かめ」だったのです。漢字で書くと「亀と瓶」、全然違いますよね。（ゲーム内ではひらがな表記なのでややこしいですが）

さて、もしも皆さんが「亀と瓶」の違いを説明するとしたらどのような伝え方ができるでしょうか。「亀」はまだしも、「瓶」は日常生活を送る中で触れる機会はなかなか少ないので、イマイチ説明が難しいと思う方もいるのではないでしょうか。しかし、「瓶」はこれから中学校でたくさん学ぶ「古典」をはじめ、様々な作品で登場することでしょう。もし、「瓶」の存在を知らなくても作品に触れて「瓶」を調べることで、「瓶」の知識を蓄えることが出来ます。そうすれば、その知識を生かしてわかりやすく説明が出来ますよね。他には、これも国語で習う「アクセント」（言葉によってどこを高く、どこを低く発音するかということ）を用いて、同じ「かめ」表記の発音の違いを説明することが出来ます。

国語ではたくさんの作品に触れ、当たり前のように使っている日本語の勉強をします。これだけだと「国語の勉強って難しそう」と思ってしまうかもしれません。しかし、国語ではたくさんの知識をゲットすることで、日常の“なぜ”が“わかった！”に変わっていくのです！そう考えてみると「お、国語っていいな」と国語への興味がわいてきませんか？その興味が国語力を伸してくれますよ！学校が始まったら、気持ち新たに頑張っていきましょう！